

真山小だより



大崎市立真山小学校
校長 大竹 恵子
大崎市岩出山字上真山
日向要害二番地
電話 七七二二三〇一
FAX 七七一三二二一〇一

今年度も残り一ヶ月

一日一日を大切に！

いよいよ、今年度もあと一ヶ月を残すのみとなりました。

六年生にとりましては、十八日の卒業式までの日々が心に残る一日一日になることと思います。八日の「六年生を送る会」では、在校生が心を込めて演技をし、感謝の言葉やプレゼントを贈ることになっていきます。これまでいろんな場でお世話になった在校生の感謝の思いが、六年生一人一人の心に届く会になると思います。

一、五年生は、二十四日に修了式を迎えます。そのために、どの学年もしっかりまとめの学習をしております。

どの子も主役となって歩んできた平成二十七年度も大詰めを迎え、教職員一同改めて残り少ない日々を子どもとともにしっかりと歩んでいくことに邁進しております。

一年間で六回の誕生集会 楽しい企画でした！

計画・集会の委員会所属の児童が中心となって、一年間に六回の誕生集会を開きました。五月に行われた「四・五月生まれの誕生会」から始まって、先週の木曜日に行われた「二・三月生まれの誕生

会」で終了しました。自分の誕生日を全校のみんなに祝ってもらおう学校はあまりないと思います。どの誕生会も温かい雰囲気の中で進められ、笑顔いっぱいの子で笑顔をいっぱい見せました。一人一人に質問をしたり、自分の顔をバッチをプレゼントしたりしました。一生忘れられない誕生会となりました。

平成二十八年度 八名の新入生を迎えます。

二月十二日(金)に、来年度真山小学校に入学する児童の一日入学が行われました。はじめは緊張した面持ちだった子どもたちでしたが、教室で自分の名前や絵をかいたり、歌を歌ったりするとすっかり打ち解けた雰囲気になり、スムーズに体験入学を進めることが出来ました。



保護者の方々には、小学校の生活について各担当から説明があり、その後、来年度使用する学用品を購入していただき、一日入学を終えました。四月八日(金)の入学式には、全員が元気な顔で、ピカピカのランドセルを背



たてわり班で 昔の遊びを楽しみました！

負って校門をくぐってほしいと思います。入学式までに、元気にあいさつができ、自分の名前をはっきり言えるようになってほしいと思います。来年度は、八名の児童が入学し、全校児童は五十一名となる予定です。

二月八日(月)・十五日(月)・二十二日(月)の三回にわたって、四つのだてわり班で昔の遊びをしました。上学年の児童が下学年の子どもたちにゲームの仕方を教えながら楽しい時間を過ごしました。行った遊びは、お手玉・かるた・すごろく・こま・けん玉・めんこなどでした。現在あまりやらない遊びですが、外で遊べないとき、室内でする遊びとして、少しでも子どもたちの中に広まることを願っております。

